

# しば子先生の 芝生教室



先生：しば代ちゃん、前回宿題だった「肥培管理の4R」はわかったかしら？

生徒：いろいろ調べました！..答えは..4つの「R」、つまり4つの「正しい事」(Right) ですね！

先生：そうよ！よく調べたわね！その4つの正しい事は何を指すの？

生徒：はい！ それは..

## 正しい肥料の種類を 正しい使用量で 正しいタイミングで 正しい場所に

先生：その通り大正解よ！

生徒：でも先生..これってなんか当たり前のこと過ぎてそんなに宿題にする程の事じゃないような気がするんですけど..

先生：じゃあ質問するけど、この4つの R が正しく行われなかったときにどんな問題が起こるかしら？

生徒：そうですね..まあ適当に撒いちゃうわけだから肥料が無駄になって予算がもったいないってことでしょうか？

先生：それだけなの？

生徒：肥料養分がうまく吸収されないということは芝生も元気にならないですから良い芝生にはなりませんね..

先生：その通りね..では良い芝生にならないとどうなるかしら？

生徒：いい芝生にならないということは..しょぼい芝生になりますから..んん..すぐ病気とか出ちゃいますね..それにすぐ擦り切れちゃうかも..密度も上がらないから球も打ちにくいですよね..

先生：そうね..確かにしょぼい芝生になるわね..(笑)..そしてその結果は悲劇だわ..病気だけじゃなく、根が浅くなるから虫にも簡単にやられてしまうし雑草も入りやすくなる..農薬を大量に使うことになるわ..裸地も多くなるしプレーヤーにとっては大迷惑..擦り切れやデボットも回復しない..その他にも..

生徒：そうか！それに肥料焼けや濃度障害を起こす可能性もありますね！

先生：肥料の効果が出ないだけでなく芝生に害を与えることもあるわね..それにもう一つ大事な事..自然環境に与える影響

も考えないといけない時代になってるわね..

生徒：自然環境？..肥料がですか？

先生：そうよ..窒素やリンなどの肥料養分が地下水や河川の富栄養化を起こしてしまったり、窒素ガスやアンモニアガスなどが大気に放出されて地球温暖化の原因になることも指摘されているわ！

生徒：つまり公害と言うことですね..そこまで考えなければいけないんですね..

先生：その通り..自分の芝生の事だけでなく、環境に対するインパクトも考えなければいけないのよ..そのためにはより正しい知識が必要となるのよ..じゃあ質問..この「肥培管理の4R」を達成するためにはどうしたらいいの？「当たり前のことをすればいい」では答えにならないわ..

生徒：ええ..「正しい肥料の種類を」と言うことはまず肥料の中身の成分や使われている技術について正しい知識が必要ですね..「正しい使用量で」は、それぞれの芝生の種類ごとに、どの種類の養分をどれだけ必要としているか理解していないといけませんね..「そして正しいタイミングで」..と言うことは、その芝生ごとにどの気候条件でどのくらいどの養分を必要としているかわからないといけません..土壌温度とか気温とかちゃんと測っていないとわからないですよ..そして「正しい場所に撒く」..スプレッダーや散布機の設定をきちんとして正確に撒かなければいけないということですね..あたり前の事だけけど考えなければいけないことがたくさんありますね..ふう..

先生：それ以外にも「土壌の状態」を正しく理解していなければこの4Rの成果は現れない場合もあるわね..芝生を成育させる基本中の基本である「施肥」は簡単そうでも実はとても複雑..適当にやっていると結果が出ることはほとんどないわ..それにどの様な状態の芝生が最良なのかきちんと理解できなければすべてを見誤るわ..芝生が栄養失調でガリガリに痩せて健康を害しているのに、「スタイルが良くていい芝だ」、なんてよろこんでいるような人がたくさんいるのが現実ね..不健康な芝生を作って農薬漬けにしてしまう悪循環..芝生の管理者は芝生のお医者さんとも言えるわ..正しい知識のあるお医者さんでなければ芝生の健康は守れないわよ！じゃあ次回は健康な芝について考えてみましょう。

